

# えにわ 市議会だより

No. 118  
令和4年12月1日 発行

## 令和4年 第3回 定例会

議決した議案	P2~3
請願・陳情・意見書	P3
議案等審議結果	P4
一般質問	P5~8
代表質疑	P9~13
議会日誌	P14



恵庭ふるさと公園パーク・PFI事業  
飲食施設 (sourire) オープンセレモニー (9月18日)



恵庭市議会 みんなの議会見学ツアー  
(10月15日)



決算審査特別委員会 (個別質疑) (9月27日~28日)



第3回定例会では、令和3年度の決算状況を審査するため、議員19名で構成した「決算審査特別委員会」が設置され、全11会計の決算内容について、各委員による積極的な質疑が行われました。

市議会facebook  
アクセスQRコード



# 9月 定例会

## 令和3年度一般会計・特別会計決算を審査

### 令和4年 第3回定例会を終える

令和4年恵庭市議会第3回定例会は、9月13日から10月14日までの32日間の会期で開催されました。

今議会では、令和3年度各会計の歳入歳出決算の審査、本年度補正予算並びに条例改正など、議案12件が提案され、付託案件と併せて原案通り可決（認定）されました。

一般質問は9月16日・20日・21日までの3日間に、9名の議員が質問を行いました。

また、決算審査特別委員会は9月27日・28日に全会計の歳入歳出に係る個別審査を実施し、10月7日・11日・12日には、各党派による代表質疑が行われました。

今定例会には市民の皆様などから4件の陳情書が提出され、審議の結果、1件が採択、3件が継続審査という結果になりました。

意見書は3件が本会議で可決され、衆・参両院議長、内閣総理大臣及び関係各大臣に送付しております。

### 議決した議案

#### 令和3年度決算

- ▼ 一般会計
- ▼ 国民健康保険特別会計
- ▼ 後期高齢者医療特別会計

- ▼ 介護保険特別会計
  - ▼ 土地区画整理事業特別会計
  - ▼ 土地取得事業特別会計
  - ▼ 墓園事業特別会計
  - ▼ 駐車場事業特別会計
  - ▼ 水道事業会計
  - ▼ 下水道事業会計
- (以上10件 全会一致)

▼ 産業廃棄物処理事業特別会計  
(以上1件 賛成多数)  
各会計は、決算審査特別委員会の審査を経て本会議に諮り、前記のとおり認定されました。

#### 補正予算

▼ 一般会計(第5号・第6号)  
原油価格・物価高騰に対応する高齢者世帯等への生活支援金の支給、新型コロナウイルスワクチン接種事業費の増額など下表のとおり、22億6515万3千円が補正されました。  
(5号・6号 全会一致)

▼ 介護保険特別会計(第1号)  
令和3年度介護保険給付費の精算によるもので、国庫支出金等の精算返還、その後の介護給付費準備基金精算金に係るものとして、合計8659万円を追加補正したものです。  
(以上1件 全会一致)

#### 表彰

▼ 恵庭市功労者の表彰について  
池永允子氏「住民生活推進」

科目(款)	補正額(千円)	内 訳 (概要)
総 務 費	1,062,858	公金収納キャッシュレス化に伴う機器の導入ほか
	1,110,311	住民税非課税世帯等に対する物価高騰緊急支援給付金の支給ほか
民 生 費	57,157	自立支援給付審査支払等システム改修の実施ほか
衛 生 費	14,850	雪害により破損したリサイクルセンターの修繕ほか
農林水産業費	29,919	国の事業促進による農業振興対策事業の実施ほか
土 木 費	22,459	国庫補助採択による事業の促進ほか
	9,680	移転者の増加に伴う補償費および移転先修繕費の増額
教 育 費	△42,081	繰越明許費として執行することによる現年度予算の減額ほか
計	2,265,153	

道下 淳一 氏「地方自治」  
長谷川秀壽 氏「地方自治」  
菅原 裕子 氏「教育文化」  
(同意 全会一致)

## 人事

▼**恵庭市教育委員会委員の任命の同意について**

福屋 栄人 氏(再任)  
任期満了に伴い、再任に同意したものです。任期は4年です。  
(同意 全会一致)

## 条例

▼**地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について**

地方公務員法の一部改正に伴い、改正が必要となる11の条例を一括して改正するものです。

▼**恵庭市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について**

人事院からの「公務員人事管理に関する報告」及び「人事院の意見の申出」において、妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のための措置を講ずるとされたことからその内容に準拠しようにするもの及び地方公務員法の一部改正に伴い、本市職員の定年等に関し、関係条例を整備するものです。

▼**恵庭市手数料徴収条例の一部改正について**

「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」の一部改正に伴い、認定に関わる手数料を追加するものです。  
(以上3件 全会一致)

▼**恵庭市議会ハラスメント根絶条例の制定について**

議員間又は恵庭市職員と議員間におけるハラスメントの根絶のために必要な事項を定め、市民から信頼される議会の実現を目指す条例を制定するものです。  
(以上1件 賛成多数)

## その他の議案

▼**財産の取得について**

・財産の種類 えにわコミュニティバス1台  
・契約金額 2350万7390円  
・契約の相手方 北海道市町村  
・備荒資金組合

・取得の目的 えにわコミュニティバスの運行用

▼**令和3年度恵庭市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について**

水道事業会計決算において、減積積立金及び資本金に組み入れる処分を行ったものです。

▼**令和3年度恵庭市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について**

下水道事業会計決算におい

て、減積積立金及び資本金に組み入れる処分を行ったものです。

## 決議案

▼**北朝鮮によるミサイル発射に断固抗議する決議**

(以上1件 全会一致)

## 報告

▼**専決処分の報告について**

学校給食費支払督促に対する債務者からの異議申立てによる通常訴訟への移行に伴い、学校給食費の請求を求める訴えの提起を専決処分したものです。

▼**令和4年度恵庭市健全化判断比率(令和3年度決算)について**

▼**令和4年度恵庭市公営企業の資金不足比率(令和3年度決算)について**

## 請願・陳情

採択 1件

▼**「補聴器購入補助等の改善をはじめ、難聴(児)者への支援拡充を求める自治体意見書」採択についての陳情書**

(以上1件 全会一致)

継続審査 3件

▼**議員定数の削減を行わず、21名の体制を維持することを求める陳情書**

▼**政府の「難民」認定を国際水準まで高め、支援強化を求める意見書の提出を求める陳情書**

▼**加齢性難聴への補聴器購入のための助成を求める陳情**  
さらに審査の必要があるため、継続審査となりました。

## 意見書

可決 3件

▼**法律の規定に基づき、地域の実情を踏まえた衆議院議員小選挙区の区割りの改定を求める意見書**

▼**女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書**

▼**補聴器購入補助等の改善をはじめ、難聴(児)者への支援拡充を求める自治体意見書**  
(以上3件 全会一致)

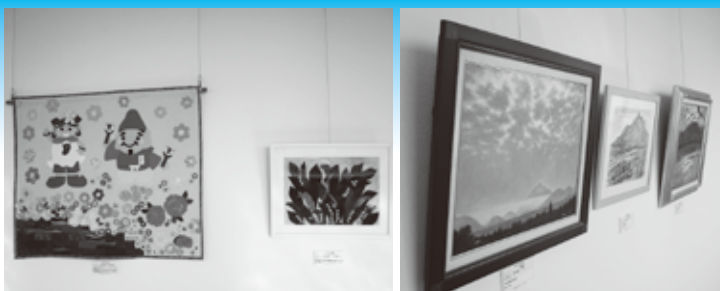
## 所属会派の変更

10月19日付で、下記の議員が所属会派を変更しました。

伊藤雅暢議員  
(清和会) → (諸派)

## 恵庭市議会 文化芸術回廊の作品がリニューアルしました

恵庭市議会では、開かれた議会を目指しており、議会改革の一環として、市民が気軽に議場に足を運んでいただけるよう、市内の芸術家の作品を展示した「文化芸術回廊」を、本年4月より設置しています。この度、展示作品のリニューアルを実施し、市民の新しい作品に展示が変更されましたので、皆様のご鑑賞をお待ちしています。平日:8:45~17:15 どなた様でもご覧いただけます。



# 議案等審議結果

※この表は賛否が分かれた案件のみ掲載しています。

議案等審議結果

議決年月日	議員名等 議案名等	議決結果	公明党	恵義会	清和会		公明党		諸派	清和会		歩む会	民主・春風の会	恵義会	清和会				恵義会				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
			野沢宏紀	小橋薫	南出典彦	宮利徳	松島緑	生本富士代	岩井利海	石井美季	前田孝雄	新岡知恵	柏野大介	武藤光一	澁谷敏明	川股洋一	長谷文子	市川慎二	早坂貴敏	伊藤雅暢	川原光男	林謙治	鷹羽茂

### ●第3回臨時会に付された案件

8/19	令和4年度恵庭市一般会計補正予算(第4号) 【えにわワクワク商品券事業ほか】	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
------	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

### ●第4回臨時会に付された案件

※伊藤雅暢議員は、10月19日から諸派

10/27	恵庭市議会会議規則の一部改正について	否決	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
10/27	恵庭市議会特別委員会の設置について	否決	欠議	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	○	×	×	×	×	×	退	×	×	×	×

### ●9月定例会に付された案件

10/14	恵庭市議会ハラスメント根絶条例の制定について、委員会の付託を省略されたいとの動議	成立	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
10/14	恵庭市議会ハラスメント根絶条例の制定について	可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10/14	令和3年度産業廃棄物処理事業特別会計歳入歳出決算	認定	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

凡例：議……議長 ○……賛成 ×……反対 欠……欠席 除……除斥 退……退席

## 行政視察の来恵議会(報告)

下記の通り全国の議会の皆様が、本市に視察に訪れていただきました。(期間)5月1日から10月31日まで

- ・福岡県柳川市議会(海外から修学教育旅行等の学生受入を核とした恵庭観光・投資拡大事業について)
- ・栃木県鹿沼市議会(ガーデンフェスタ北海道2022について)
- ・北海道幕別町議会(シティプロモーション「ガーデンシティえにわ」について)
- ・北海道中標津町議会(焼却施設の概要説明と施設見学について)
- ・山口県山口市議会(読書のまちづくりについて)
- ・神奈川県川崎市議会(全国都市緑化北海道フェアについて)
- ・京都府亀岡市議会(ガーデンフェスタ北海道2022における花と緑のまちづくりの取組について)
- ・神奈川県川崎市議会(第39回全国都市緑化北海道フェアについて)
- ・静岡県議会(花と緑のまちづくりに関する取組について)
- ・沖縄県嘉手納町議会(自治体DXの取組について)
- ・神奈川県綾瀬市議会(花と緑の環境づくりについて)
- ・千葉県印西市議会(恵庭市立図書館指定管理者制度の導入について)



## 恵庭市議会 みんなの議会見学ツアーを開催しました

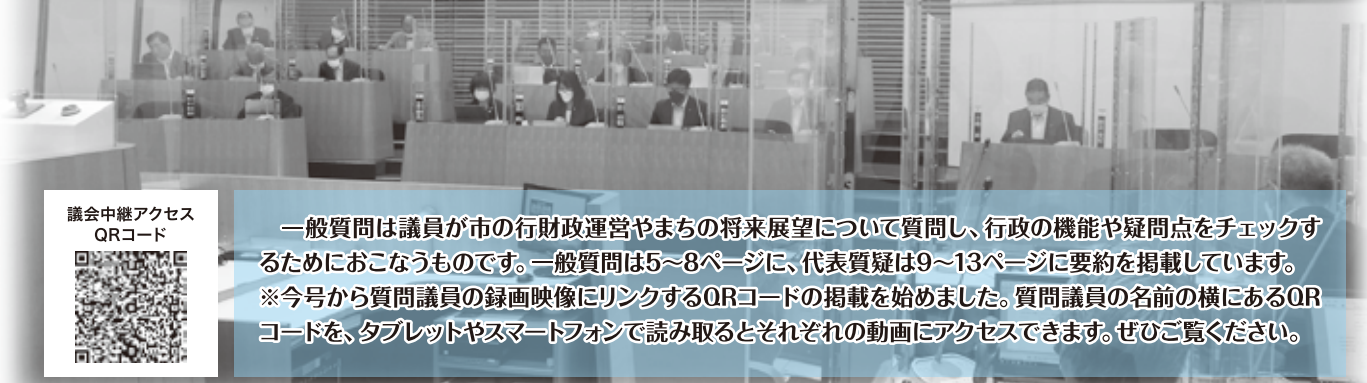
10月15日(土曜日)、市議会のことや議場について、市民の皆様を対象として、恵庭市議会「みんなの議会見学ツアー」を開催しました。

当日は、議会改革推進協議会の女性・青年部会の市議会議員が中心となり、市議会のことなどの映像を見た後、議員の説明で、議場見学を行いました。



# 一般質問・代表質疑

## (決算審査特別委員会)



議会中継アクセス  
QRコード



一般質問は議員が市の行財政運営やまちの将来展望について質問し、行政の機能や疑問点をチェックするためにおこなうものです。一般質問は5～8ページに、代表質疑は9～13ページに要約を掲載しています。  
※今号から質問議員の録画映像にリンクするQRコードの掲載を始めました。質問議員の名前の横にあるQRコードを、タブレットやスマートフォンで読み取るとそれぞれの動画にアクセスできます。ぜひご覧ください。

「第3回 定例会(初日) 9月13日」

**市の計画と駒場体育館  
廃止の整合性について**



市民と歩む会  
柏野 大介  
議員



**問** 恵庭市では、将来の人口減少を見据え、恵庭市公共施設等総合管理計画を定め、人口減少のもとでも持続可能な施設の維持管理を進めていくこととしています。その考え方については大いに賛同しますが、耐用年数を残した駒場体育館の廃止は公共施設の適正配置や恵庭市運動・スポーツ推進計画の方向性とは異なるもので、廃止に至る経緯と、今後の公共施設統廃合に向けた考え方を伺います。

**答** 旧恵庭市青少年研修センターは、老朽化が激しく平成31年度から閉鎖しており、駒場体育館は研修センターに付属する位置づけで北海道より建築許可を受けたものであり、現状体育館としての単独用途となっていることから、建築基準法上、望ましくない状態であるため廃止することとしたものです。

令和2年度にサウンディング調査を実施し事業を進めていきますので、その時期を持って廃

止の方針となっております。今後の統廃合に向けた考え方は、単に地域に必要な機能の削減をするのではなく機能の集約化などを目指すもので、駒場体育館の廃止もこうした考えに沿ったものです。



駒場体育館の入口

**問** 子ども達など、移動の手段のない人達も含めた適正配置のために公共施設等総合管理計画があると考えますが、耐用年数がある施設を廃止する一方で通年型屋外スポーツ施設を新規に作ることは市民の理解が得られないと思います。

**答** 建築基準法上望ましくない状況から廃止するものであり、やむを得ないものと考えております。その他、既存施設の有効活用を工夫するとともに学校施設や関連施設、更には市外の体育施設などの利用の可能性も検討して参ります。

◆その他の質問項目

生活保護制度について、生活困窮者支援制度について

**南18号線の安全対策について**



自由民主党  
清和会  
宮 利徳  
議員



**問** 南18号線の安全対策を求める陳情書が採択されてから2年が経過しましたが、これまでの経過と現時点の課題について伺います。

**答** これまでの経過として、北海道がルルマップ川の改修に伴う橋梁架け替え工事のほか、札幌恵庭自転車道の整備を計画していることから事業内容やスケジュールなどの協議、調整を進めながら安全対策について検討しています。現状での対策として、注意喚起の看板を令和3年度に設置しました。

課題については、道の事業と市の安全対策事業について工事の手戻りが発生しないよう事業内容やスケジュールを具体化し一体的な整備に向けての調整や各事業の進め方の検討が必要となります。今後、方向性が明らかになった時点で、地域の皆様などに説明して参ります。

問 北海道の事業スケジュール

ルほどの様になっているか伺います。

**答** 札幌恵庭自転車道については、ルート選定に向けた支障物件調査と事業費の比較検討を進めており、スケジュールについては検討中であり、ルルマップ川の橋梁架け替え工事は、自転車道との調整が必要なことから、同じく検討中と伺っています。



南18号線に設置されている注意喚起の看板

**問** 市単独で先行して実施できる事業はないかを伺います。

**答** 安全対策事業については、経費や交通規制などを考えると道の各事業にあわせて一体的な整備が望ましいと考えていますが、各事業のスケジュールにより一体的な整備が難しい場合も想定し、今後市において歩行者空間の早期確保に向けた検討を進めて参ります。

◆その他の質問項目

妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援について、GIGAスクール構想の推進について



自由民主党  
清和会  
石井 季 議員



### 本市の芸術文化の 在り方について

**問** 人々の心のゆたかさを醸成する芸術文化に触れることは大変重要と考えます。本市の芸術文化の現状と考え方について伺います。

**答** 音楽、美術、写真、舞踊など市民の芸術文化活動は、公共施設やご自宅など様々な場所での活動や定期的な舞台発表や作品展示もされており、日頃の活動の成果を披露し市民に鑑賞していただいています。市民が取り組む芸術文化活動を支援し市民誰もがいつでも芸術文化に触れ、参加できる環境づくりを進め、市民との連携による活動の展開を図ることにより人が育ち文化育むまちづくりにつながるものと考えています。

**答** 市民に鑑賞機会を提供する団体や文化協会の芸術団体、全国大会に出場する個人

や団体へ各種補助金の交付や本市の文化振興発展に貢献した個人や団体を表彰しています。誰もが参加できる環境づくりとして公共施設の整備や減免規定を設けるなど、市民が気軽に文化芸術活動ができる環境づくりを図っています。



えにわ市民文化祭での  
展示風景

**問** 本市の芸術文化への意識の向上は非常に重要で様々な芸術家が恵庭を訪れ講演会や展示を行い、また市民誰もが利用しやすい環境を整える。そんな仕組みづくりも必要だと思いますが、ご所見を伺います。

**答** 市民の誰もが文化芸術活動に気軽に参加できるコミュニティづくりを図り支えあう仕組みづくりを今後務めて参りたいと考えています。そのため文化芸術に関する個人や団体、企業に参加いただき恵庭市の文化芸術の未来や課題について自由に意見交換を行える場を整備し、文化芸術の推進を図って参ります。

◆**その他の質問項目**  
・就学前児童の教育・保育について



自由民主党  
清和会  
南出 彦 議員



### ワーケーションの 取組について

**問** 道外団体によるワーケーションが本市において実施されたと聞きましたが、このワーケーションの実績、内容、団体業種、行程等を伺います。

**答** 令和4年6月2日から4日までの2泊3日の行程で転職支援サービスを行う会社の代表取締役の方々が会議の場として本市を訪れていただき、市内に宿泊し、はなふるセンターハウスの打合せスペースを会議場として利用いただきました。余暇を利用してパークゴルフ体験や農村地域で恵庭の野菜やジンギスカンなどを満喫され北海道らしさを感じることができたと大変満足していただきました。

**答** 全国の企業から本市を選んでいただくためには取組の目的やターゲットをより具体的に設定し本市の強みを生か

した受入プランの作成が取組における課題・問題点と認識しており、今後は取組目的やターゲットをより具体的に整理した上で基本方針を定め取組の目的や受入プランの内容に応じ関係部署や関連する市内事業者との連携体制の構築に向け検討して参ります。



ワーケーション  
イメージ写真

**問** 緑化フェアの実施で全国的に知名度が上がった今をチャンスと捉え、スピード感を持って取り組みたいと考えます。えにわかとの連携した機能・施設紹介や受け入れ組織の明確化、市内業者との連携などを早急に進めていただきたいと思いますが、ご所見を伺います。

**答** えにわかとの連携はアプリを活用した効果的な情報発信の手法となるよう関係部署と連携を図りながら検討し、受け入れ組織や市内事業者との連携では、取組目的やターゲットの明確化、具体化の整理と受入プランの内容の検証を行いながら連携体制の構築に向け検討して参ります。

◆**その他の質問項目**  
・恵庭市公式アプリについて、骨髄バンクドナー助成について



自由民主党  
清和会  
前田 孝 議員



### 花のまち恵庭の今後の まちづくりについて

**問** 誘客に向けた景観づくりのためには、はなふる近傍の有効活用が重要と考えますが、花の拠点ははなふるの付加価値を高めるための景観づくりについて伺います。

**答** はなふるにおける誘客でできる景観づくりや特色あるイベントの実施については、来訪者の体験価値の向上と来訪意欲の増進につながり地域交流の場として活用いただく上でも大変重要であると考えています。

**問** 景観づくりとして春のかわまちエリアでの桜の名所を提案します。はなふる周辺には松園線の桜やかわまちエリアには恵庭1万本桜植樹市民の会と連携し市政施行50周年を記念して桜が植樹されています。桜の名所にするためには今後、どれくらいの桜をどの様に植樹したらよいのか、また財源確保と維持管理のため桜のオーナー制度の導入を検討する必要があると思いま

すが、ご所見を伺います。

**答** かわまちエリアにおける桜の植樹は大変魅力ある取組であると考えています。桜の名所づくりに必要な本数については、植樹可能なスペースも限られていることから、恵庭1万本桜植樹市民の会に意見を伺いながら決定しているところです。桜のオーナー制度については、現在のはなふるに指定管理者制度の導入を進めており、かわまちエリアでの賑わい創出や誘客できる景観づくりについて恵まれた自然環境を活かしながら構築していく必要があることから、導入について指定管理者とも協議、調整を進めて参ります。



かわまちエリアへの  
桜の植樹の様子

◆**その他の質問項目**  
・防災体制の充実について、地域防災力の向上について、大雪の対応に苦慮した原因と課題について、除雪に関する市民ニーズの対応について、将来を見据えた除雪体制について



議員 義典 小橋 自民党

市営住宅柏陽・恵央団地 建替基本計画について

問 市営住宅柏陽・恵央団地 建替基本計画の特に大きく改定された内容について伺います。

答 大きく改定した内容は、公営住宅の考え方について、市主体での整備のほか民間事業者が建設し所有する建物を市が長期間借り上げる新設借上型市営住宅の事業手法を追加し、整備手法や期間を見直しています。

移転対象世帯数が他団地への移転などにより減少したことから、移転先の想定を見直したほか、移転優先区域を設定しています。更にスケジュールも事業の一括実施から分割し段階的に進めることができる様に見直しを行っています。

問 柏陽団地の現在の入居者の最新の移転状況についてどのような形になっているかを伺います。

答 移転先の決定状況は、152世帯のうち、57世帯の移

転先が決定しており、このうち、第一優先区域では、44世帯全ての移転先が決定したところです。今後も計画的な移転の促進に努めて参ります。



建設中の恵央団地6号棟

問 既存団地の空き家を活用し、市営住宅課の相談窓口を定期的に開設し一層丁寧な入居者対応を進めるべきだと思いますが、ご所見を伺います。

答 入居者への相談対応は、電話や来庁、訪問のほか、本年6月より建替事業のスケジュールや移転に伴う情報を建替事業ニュースとして発行し、入居者や地域に閲覧板で情報発信しています。多くの相談が寄せられることが想定されることから、空き家などを活用した相談窓口の開設など、きめ細やかな対応の方法を検討して参ります。

◆その他の質問項目

・新型コロナウイルス下での児童・生徒の教育環境について



議員 団 緑 松島 公明党

乳幼児から若者まで一貫したサポート体制について

問 市では切れ目のない相談支援として「子育て世代包括支援センターCocconet えにわ」を開設しましたが、相談は主に義務教育期間までとなつています。義務教育を終えて社会に自立するまでの一貫した支援体制が必要だと思いますが、児童虐待、不登校、長期引きこもりなど子どもを取り巻く環境についての現状と課題について伺います。

答 児童虐待の相談件数や不登校児童は全国的に増加傾向になつており、コロナの影響もあり現状では、子どもを取り巻く環境は多様化・複雑化しています。

本市では虐待等の養護相談、障がい相談、育成相談等、子育てに困難を抱える多くの世帯が顕在化していることから一層の相談体制の充実が課題と認識しています。

問 支援を必要とする若者の現状と課題について伺います。

答 ニートや引きこもり発達障がいなどの精神疾患など、様々な困難を抱える子ども・若者への支援は教育・福祉・保健・障がい・雇用等複数分野の連携により支援を実施していますが、関係機関の連携強化やルールの整備など、重層的な支援体制の強化が課題です。



相談窓口イメージイラスト

問 子どもから若者まで一貫した相談窓口の設置についてのお考えを伺います。

答 様々な課題や他部署に亘る課題について重層的な支援体制の調査・研究を進めており、複数分野の関係機関との連携のもと支援を実施し、その支援が益々必要となつていくと認識しています。重層的な支援体制の整備については、包括的な相談支援体制の整備を現在検討しており、若者を始め様々な複合的困難を抱える方々に支援ができるよう今後も進めて参ります。

◆その他の質問項目

・公園の利活用の促進及び交通公園について、防災力の強化について



議員 会 一 光 武藤 民生・春風

近年の人口増と住宅地造成の関係について

問 総務省が発表した住民基本台帳に基づく人口動態調査では人口が増加したのは、本市、東川町、更別村となっております。人口増と住宅地造成の関係についてどのように分析しているのか伺います。

答 平成27年に総合戦略を策定以降、恵み野西口周辺や島松地区で住宅団地の整備が行われ、短期間のうちに販売が進んでいると伺っています。直近5年間の社会動態は2132人の増加となりそれ以前より大幅に増加していることから、近年の人口増加に住宅地の造成は大きく寄与していると考えています。

答 直近3年間の市外建て主による住宅着工の割合は、40%という状況で、「ノースガーデン恵み野」「ふれる恵み野」「フローラルタウン島

松寿町」の住宅団地では、171戸のうち91戸、53%が市外建て主であり、市外からの転入が過半数を占める状況になつています。



上空から「ふれる恵み野」を望む

問 恵み野地区では、西地区と南地区で著しい高齢化が進んでいます。高齢化率の高い地域では、今後、更に増加が進むとどのようなことが起きるのか伺います。

答 全国状況を見ると高齢化が進み人口が減少したとしても、世帯数が増加する状況が続いています。

高齢化の高い地域では、一人世帯が増加し続けると、地域活動の担い手が減少し、更には一人世帯の方が何れ亡くなること、世帯数が減少し、市街地に空き地や空き家が増加します。一方で、中古住宅に若者やファミリー層が住むなど世帯構成に変化が生じていくこともあると思います。

◆その他の質問項目

・職員の定年、ポストコロナ、R5年度全国高等学校総合体育大会



諸派 議員  
岩井 利海



「ガーデンフェスタ北海道2022」後の今の在り方について

**問** 「ガーデンフェスタ北海道2022」は、盛況のうち30日間を目標以上の成果で終えることができました。この大きな成果をどのように活かしていくのが、今後の恵庭市の方向性や活力に反映されるものと考えますが、今後に残していくものと更に拡張していく可能性のある施設・イベントについて伺います。

**答** フェアの開催にあたり整備した施設のうち撤去せず今後活用するものとしては、国道36号から中島公園への出入口、中島公園から国道地下通路までの園路、はなふるにおけるハンキングバスケット、ラティスフェンス、すずらん花壇、かわまちエリア園路などとしています。  
これから更に取り入れていく可能性のある施設などは、こうした検討を行うため、フェアに関する検証や考察を行う体制の準備を進めており、いただいたご意見を、今後のまちづくりに活かして参りたい。



盛況のうちに幕を閉じた「ガーデンフェスタ北海道2022」

**問** 各テーマガーデンの冬季の養生を含めた取り扱いについて伺います。

**答** 「ガーデンフェスタ北海道2022」が開催されたことで、はなふるの知名度は大きく向上しました。フェスタ終了後も、はなふるが引き続き、花のまちえにわを体感できる観光交流拠点として継続維持することが重要と考えています。

現在、はなふるの各ガーデンは完成形に至る途中経過にあるので、冬季においては、将来の完成形を見据えた維持管理が必要であり、各ガーデンの特徴に沿って適切に実施して参りたい。

◆その他の質問項目

・人口動態について、近年の自然災害、とりわけ気象変動の影響とその対策について

令和4年 各常任委員会・議会運営委員会（議会改革推進協議会）行政視察

経済建設常任委員会



日程：令和4年4月18日～20日  
訪問先：熊本県熊本市（第38回全国都市緑化くまもとフェア・スマート農業推進の取組）



総務文教常任委員会



日程：令和4年7月20日～22日  
訪問先：静岡県静岡市（巡回型肢体不自由単独通級指導教室事業）・愛知県蒲郡市（自治体DXの推進）・愛知県知多市（GIGAスクール構想）・岐阜県岐阜市（自治体DXの推進等）



厚生消防常任委員会



日程：令和4年7月26日～28日  
訪問先：愛知県豊田市（女性消防職員の環境整備）・愛知県豊橋市（子ども若者支援）・埼玉県入間市（ヤングケアラー条例）



議会運営委員会（議会改革推進協議会）



日程：令和4年8月8日～10日  
訪問先：兵庫県洲本市（議会運営全般）・大阪府大東市（議会活性化に対する取組）・京都府亀岡市（議会運営全般）



※恵庭市議会ホームページでは、視察に参加した各議員からの行政視察報告書も掲載しています。各常任委員会等のQRコードから、スマートフォン等でご覧いただけます。



※SNSとは、ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略で、人と人との交流を手助け・促進するためのインター

も取り組んで参ります。

**答** 現在、屋外拡声子局や個別受信機を更新しており、新旧の機器が併存し、新システムで放送が流れませんでしたが、詳細な原因は現在調査中ですが、Jアラートからの信号と放送の命令を行う操作卓をつなぐ受信機に不具合があった可能性が高く、非常時に安全を確保する防災行政無線が必要な時に作動しないということはあってはならないと認識しており、原因を究明し再発防止に万全を尽くして参ります。

**問** 防災行政無線更新整備について、北海道仕様の住宅では、防災無線が聞こえにくいという話も聞きますが、改善されているのか伺います。

**答** 北海道の気密性の高い住宅や防音工事を施工した住宅など、建物の構造のほか、天候による影響などで聞こえやすさは異なりますが、今回の整備によりスピーカーの性能は向上し、機能面は改善されています。

防災行政無線の放送は、音声による伝達となるため、複雑な内容となると、聞きとつてもらうことが難しいといったこともあり、市としては、放送に際して、できるだけ簡潔な内容でゆつくりと伝えるように心がけております。SNSなどとの連携機能強化を図りながら、市民に情報が届くよう情報伝達手段の多様化にも取り組んで参ります。



民主・春風の会  
澁谷敏明  
委員



## 防災行政無線更新整備に関する成果と今後の考え方について



更新作業中の防災行政無線機器

ネット上のサービスです。会員同士のメッセージのやり取りなどで、交流を深めることができます。

**問** 北朝鮮よりミサイルが発射され、Jアラートからの警報が、一部放送されませんでした。詳しい状況と今後の対応を伺います。

## 移住促進事業の成果と今後の考え方について

**問** 移住促進事業の成果と今後の考え方について伺います。

**答** 成果については、令和3年度の移住相談は、東京での相談会やオンライン相談会のほか、電話やメールも合わせ、件数は151件となり、オーダーメイドツアーへの参加が3件あったところです。昨年度相談を受けた案件のうち現時点で移住を決めた方は、14世帯41人となります。

今後の考え方は、首都圏等での移住相談会やオンライン相談会などの各種移住事業を継続的に展開し、依然ニーズの高い就業情報、不動産情報などの提供や相談を行うほか、近年増加しているテレワークに向けた支援など新たなニーズにも対応した事業展開を図って参ります。

**問** コロナによる行動制限が緩和されてきており、今年度のガーデンフェスタ北海道2022により、本市の知名度も上がり、このチャンスを活かすべきだと思いますが、ご所見を伺います。

**答** オーダーメイドツアーなどでの、恵庭の街並みの評価は以前から高かった訳ですが、北海道フェア開催中に恵庭市に來られた方の評価は更に高いものでした。これは、ガーデンシティ恵庭や花

のまち恵庭を高く評価していただいたものと思っております。移住者は行ったことのないまちよりも、その良さやイメージを知っているまちから選ぶ方が、移住しやすいものと考えております。今後も恵庭の優れた住環境、街並みについて、様々な形で情報発信していきたいと考えています。具体的には東京、大阪等での対面相談を継続しながら、オンライン相談会など様々な場所や媒体を活用し相談できるようにするほか、ホームページの内容充実やシティセールスと連携しての情報発信も強化したいと考えています。

子育て世帯を中心に需要の高い戸建住宅地については、宅地不足が最大の課題となっており、老朽化した公共施設の集約化や複合化を図ることによる低利用地の利活用や空き家、空き地の流通促進など都市施策や住宅施策と連携して移住定住施策を実施して参ります。

今後も引き続き、社会情勢を鑑みながら、国の制度も活用し継続的な移住希望者のニーズにあった移住施策を進め、人口増加に向け、幅広い施策展開を進めて参ります。

### ◆その他の質問項目

・令和3年度各部事業について、「財政運営の基本方針」に基づいた財政運営について



市民と歩む会  
新岡知 恵  
委員



## 不登校の学びの保障について

**問** 近年、不登校児童生徒数は増加しています。学びの保障と子ども自立のためには、早急かつ抜本的な不登校対策が必要と考えます。不登校の子どもへの学びの保障への取組について伺います。

**答** 各学校で、プリント配布やICTを活用したり、更には別室登校による学習支援など行っています。また、市教委としては、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの働きかけにより、学校や家庭と連携しながら、適応指導教室「ふれあいルーム」に繋げ、基礎的な学力の定着を目指した支援に取り組んでいます。

**問** ふれあいルーム運営における課題は、通級生徒の増加による施設の狭隘化と、教員確保だと認識しています。市教委の対応を伺います。

**答** 今年の6月から島松小と恵北中に教育支援センターを設置しています。また、児童生徒数が多い恵明中、和光小、恵庭小を中心に、不登校の児童生徒が通級できる場所として、「学びの森」を文科大学内に試行的に設置しています。

**問** 学校そのものが魅力ある場所でないなど、学校自体にその原因があるのなら、それは市教委、学校が改善して不登校の数を減らす努力も必要なのではないでしょうか。

**答** 不登校につきましては、未然防止を図ることが極めて重要であると考えています。そのため魅力ある学校づくりに引き続き取り組んでまいるとともに、一人一人に寄り添いながら先進的な事例なども調査研究し、不登校児童生徒を減らすために努力していきたいと考えています。



恵庭市焼却施設の全景

## 適正な廃棄物処理事業について

**問** 産業廃棄物処理事業特別会計は、約4300万円の収支不足となり、一般会計からの繰入で補填されました。現状の手数料算定ルールのなかでは、処理費用の事業者負担の原則が崩れていると考えますが、現状の手数料設定についての課題を伺います。

**答** 推計ごみ量より搬入ごみ量が減少し、収支不足となりましたが、産業廃棄物の発生量は、社会情勢や景気動向などに大きく左右されるため、推計値と実績搬入量に乖離があった場合には、収支バランスを図るために実績搬入量を基に、次期手数料改定において見直すことが適切と考えております。

**問** 令和4年度から特別会計を廃止して、一般会計に統合しましたが、現状ルールが適用される令和6年度までは、廃棄物処理に係る収支状況を一般会計の中でも見える形にした上で、従来のように収支が黒字になった場合には、基金として積み立て、そこから補填していくという形にしていくべきだと思いますが、所見を伺います。

**答** 普通会計の中の処理ですので、その中で、これまでも費用が

不足した場合については一般会計から補填していたというルールに基づいて運用してきましたので、今回もそのように対応したと考えております。

**問** 廃棄物手数料の見直しについては、恵庭モデル検討会で議論していますが、市が処理する義務のない産業廃棄物を受け入れることのメリット、デメリットをしっかりと提示しなければ、委員の方も判断しようがないと思います。今年度中に手数料を算定するのであれば、会議の回数の上限を設けることなく、丁寧に委員に資料を提出し、説明をしながら議論を進めていくべきだと思いますが、ご所見を伺います。

**答** ゴミ料金の検討につきましては今後行うこととしておりますが、現状の中で終わることが難しいければ、回数を増やして行うことも考えていかなければならないと考えているところであります。

### ◆その他の質問項目

・高齢者のフレイル対策、屋外運動環境の充実、学童クラブの環境改善、教育環境の整備、財政、会計年度任用職員

## 豪雪時の課題と検証を踏まえた今後の対応について



自由民主党清和会  
早坂 貴敏  
委員



夜間に稼働する除雪ドーザー

**問** 近年の気象変動によって記録的な大雪に見舞われ、交通インフラ等に甚大な影響を及ぼし、深刻な社会問題となっています。豪雪時の課題を検証し、今後について市民理解が得られるよう努力していく必要性があると思いますが、課題の分析と検証を踏まえた今後の対応を伺います。

**答** 昨年の大雪では、排雪作業に必要なダンプロトラックや交通誘導員の確保をはじめ、老朽化した除雪機械の更新や除雪従事者の不足、雪堆積場の確保、除排雪作業の情報提供、国や道への支援要請、市民要望への対応、庁内の支援体制など様々な課題があったと認識しており、これらの課題や現状を踏まえて、除排雪体制や作業、情報などの収集と発信など10項目に分け検証を行いました。

今後の対応として、除排雪体制では、除雪機械の貸与や一人で操作するワンオペの導入を検討するとともに、除排雪作

業では、早期対応に必要な経費をできる限り当初予算に計上し、ダンプロトラックや交通誘導員を確保した上で、運搬排雪や交差点排雪を計画的に実施するほか、防災無線やFMラジオなどを活用し情報発信に努めます。市民要望への対応では、町内会連合会との意見交換を実施するほか、緊急時の支援体制の確立や全庁的な支援体制づくりの取組なども進めて参ります。

**問** 新たに防災無線やFMラジオの活用は進めるべきだと思いますが、HPやアプリの活用など、市民自らが情報が欲しいときに取りに行けるような環境づくりが大事だと思います。ご所見を伺います。

**答** 本年12月より新たにホームページのトップ画面に除排雪や公共交通機関の情報を掲載することにより、より見やすくわかりやすい情報発信に努めて参ります。

## スポーツ環境の現状と課題について

**問** 青少年研修センターの老朽化に伴い、駒場体育館が使用できなくなるということ、どのよう分析しているのか。

また、市内プールも老朽化に伴う統廃合や一部のプール授業を民間に移行しましたが、授業が今年から再開された中、今年度の実施状況と課題を伺います。

**答** 市内屋内体育施設の稼働状況は、駒場体育館は23.8%の稼働率で他の体育施設が、駒場体育館利用者の受け皿になりうるものと考えていますが、曜日や時間帯により込み合う状況も想定されるので、今後、体育協会などと連携を図り体育館やかしわのもりなどの空き状況などの情報発信や学校開放事業での体育館の利用を案内して参ります。

プール授業は、3年ぶりに実施し、市内8校中3校は、民間施設のプールを利用し、市民プールを利用する5校についても、一部専門のインストラクターの派遣を受けながら、水泳授業を実施しました。児童の健康状態の把握や更衣室の少人数の使用など感染症対策を徹底し実施しましたが、民間施設のプールまでの移動時間の確保などが課題と捉えています。

**問** 本市のスポーツ環境の在り方は、市民が心と体を豊かに育んでいくというまちづくりをどの様に進めていくかについては、市民の声をしっかりと伺いながら、新たなスポーツ施設整備に向けた検討も含めて要望したいと思いますが、改めてご所見を伺います。

**答** 他の公共施設の活用や自治体間、民間教育施設が所有する体育施設などとの連携なども考えていきたい。

新たな施設整備はその必要性を見極めるほか、民間の力も活用するなどの整備手法も鋭意、調査研究して参りたい。

### ◆その他の質問項目

- 令和3年度決算と今後の財政の見通しについて、災害ボランティアの在り方とネットワーキングについて、花のまち恵みの庭を育む「観交まちづくり」について、鳥獣被害防止計画の成果と課題について、駐車場事業の課題と今後の方向性について、公共施設のLED化の成果と課題について、子育てのまち恵庭の現状と課題について、市営住宅柏陽・恵央地区建替基本計画について



自民党恵義会  
川股 洋一  
委員



## 有害鳥獣等による被害の状況及び駆除について

**問** 有害鳥獣等による農業被害の駆除方法について伺います。

**答** 農業被害への駆除方法については、エゾシカ、キツネ、アライグマ、ハシブトカラスなどの鳥類を駆除対象鳥獣としており、駆除方法は、エゾシカは銃器によるものが主で銃器の使用できない場所では、くくりわなによる駆除を実施しています。キツネについては、銃器及び箱わなにより実施し、アライグマは箱わなにより駆除を行い、鳥類は、銃器により駆除を実施しています。

**問** 一部の農家の方から農業被害と生活環境被害におけるキツネの取扱いが異なるという声を伺いました。農業被害と生活環境被害における取扱いはどのようなになるのか。また、経済部と生活環境部で連携することはできないものか伺います。

**答** キツネによる農業被害の取扱いにつ



駆除対象鳥獣のアライグマ

いては、農業地域の広い範囲で出没しており、農作物への被害が想定される場合は、農業者からの依頼により駆除を実施しています。特にトウモロコシの収穫期に被害が多く発生し、年間で100万円から120万円が被害額となっております。生活環境部との連携につきましては、発生状況の把握など情報共有を図りながら連携を行って参ります。

**問** 農業被害状況の確認のため、消防のドローンを活用していると伺っており、ドローンは多様な用途で活用できることから市役所においても所有すべきだと思えますが、ご所見を伺います。

**答** 平成30年に消防本部がドローンを整備し活用を始めましたが、消防以外の業務に活用することで、消防活動に支障はきたしておりませんので、これからも現行の活用方法で有効活用して参りたいと考えています。

## 島松駅周辺整備事業について

**問** 島松駅周辺整備事業と複合施設の進捗状況を伺います。

**答** 島松駅バリアフリー化事業については、令和元年度からJR北海道が事業主体となり工事を進めており、令和3年度にはトイレの洋式化や多機能トイレの新設などをを行い、本年度はエレベーターの整備や既設線橋の改修などを実施しているところであり、年度内の工事完了に向けて順調に進んでいると伺っています。島松駅東口の駅前広場再整備事業は、本年度から事業着手しており、次年度以降の工事着手を目指し駅前広場などの実施設計を行っています。

島松駅西口の駅前広場や自由通路の整備では、都市計画決定の手続きを一体的に進める必要があるほか、自由通路の都市計画決定には、JR北海道の同意が必要となることから継続して協議を行っており、今後、同意が得られた場合には、都市計画決定の手続きを進めて参ります。

**問** 複合施設について、活性化や賑わい、そしてたまり場などとして図書館分館と併設する子どもの勉強スペースなども加えて子育て支援機能や更には飲食機能などの民間機能も導入すべきではないかと思えますが、ご所見を伺います。

**答** 子育て支援機能では、島松

地区の各子育て支援機能の現状、使用状況や問題点を子ども未来部とも協議し複合施設の立地場所や整備可能な面積規模など諸条件と併せて検討して参ります。  
民間機能の導入では、公共機能との相乗効果や駅通りに相応しい生活便利機能を導入できるように検討したいと考えています。

**問** 複合施設については、島松地区まちづくり市民委員会の報告が出てから10年を過ぎようとしています。早期に建設するため市で持っている駅隣接の駐車場あるいは駐輪場の一部の敷地を活用していくのが良いかと思いますが、今後の複合施設の整備の考え方を含め、ご所見を伺います。

**答** 早期の事業化の必要性については十分認識しています。今後の複合施設の考え方は、島松駅周辺の土地利用の状況や利便性を勘案しながらご指摘の点も含め引き続き検討し、できる限り早期に方向性を示すことができるよう進めて参ります。

### ◆その他の質問項目

・財政運営について、建設行政について、消防行政について、保健福祉行政について、子育て・教育行政について、経済政策について、生活環境行政について、水道行政について

## 高齢者等の除雪支援について



公明党議員団  
生本 富士代  
委員



高齢者除雪サービス事業 イメージイラスト

**問** 高齢者等の除雪支援の現状と今後の展開についてお伺いします。

**答** 市では除雪が困難な一人暮らしの高齢者世帯等への事業として除雪サービス事業を実施し、令和2年度からは有料化とし、令和3年度から恵庭市社会福祉協議会へ事務移管しています。担い手の高齢化などから事業継続困難との声もあり、担い手不足の解消が課題となります。

今後の展開として、高齢者数の増加や大雪の影響から利用件数の増加が見込まれます。除雪の担い手の確保を継続的に取り組み、高齢者等の除雪に対する生活支援として事業を継続して参ります。

**問** 有料化となつてその対象から漏れた人は、どのような対応となるのかお伺いします。

**答** 高齢者等除雪サービス事業の対象とならない方には、有償サービス事業「なんもだよ」があります。

**問** 今後、除雪サービスの在り方を対象者にも、理解してもらえらる仕組みにしていく必要があると思います。まずは、担い手の検証と見直しを行い、お互いに納得した内容の取り組みを検討していただきたいと思います。ご所見を伺います。

**答** 今後も高齢者等除雪サービスを利用してはいる方や利用していない一人暮らしの高齢者の方々をよく知っている社会福祉協議会や包括支援センター職員の意見をよく聞きながら、大雪対策の高齢者除雪の在り方について再度検討して参ります。

## 様々な担い手によるまちづくりについて

**問** 行政における地域担当制を知らない方もいますが、その役割についてお伺いします。

**答** 「恵庭市まちづくり基本条例」では、協働のまちづくりを推進するため、町内会・自治体を中心とした地域コミュニティが果たす役割を重要としていることから、恵庭地区・恵み野地区・島松地区それぞれに担当職員を配置しています。

地域担当職員は、地域コミュニティの活性化や地域力の向上を図るため、地域の代表である単位町内会などが抱える課題について、相談を通して解決するための支援や様々なニーズの把握を行うほか、地域の様々な活動への参加や支援、市政情報の提供など、地域と行政をつなぐ窓口となり、信頼関係を深める役割を担っています。

**問** 市は町内会に対してどのような支援を行っているか、具体的にお伺いします。

**答** 加入促進については、町内会連合会の広報誌作成支援や市民課窓口で、転入者に町内会加入に関するパンフレットを配布するなどを行っています。

活動に関する支援では、生活環境改善要望を含む個別具体的な相談への対応だけではなく、地域会館の整備や維持管理、修繕、除去や公共施設などの会議室借上げに関する補助、自治活動交付金などの補助も行っています。近年では、町内会の合併や立ち上げ、認可地縁団体の登録に係る事務支援をしています。

この他、交通安全看板や防犯灯、防犯カメラ設置など安全・安心に関する業務も町内会の要望に基づき実施しています。

**問** 町内会役員の高齢化が進んでいる現状で、町内会役員の担い手不足が深刻な問題となっております。地域担当職員を増やして町内会業務を支援することへのご所見を伺います。

**答** 地域担当職員の増員は、町内会に対する支援の在り方を検討している最中であり、その中で地域担当職員の在り方について改めて検討して参ります。

### ◆その他の質問項目

・「令和3年度予算」の総括と決算状況及び今後の財政見通しについて、第7次行政改革推進計画について、プレミアム付き商品券発行事業について、地域女性活躍推進事業について、安全教育について

# 議 会 日 誌

## 7月

- 19 ● 議会改革推進協議会、神奈川県川崎市議会行政視察来恵
- 20~22 ● 総務文教常任委員会行政視察（静岡市ほか）
- 25~26 ● 中央要望
- 26~28 ● 厚生消防常任委員会行政視察（豊田市ほか）

## 8月

- 3 ● 京都府亀岡市議会行政視察来恵、全国市議会議長会基地協議会北海道部会役員会（帯広市）
- 4 ● 神奈川県川崎市議会行政視察来恵
- 8~10 ● 議会運営委員会・議会改革推進協議会行政視察（洲本市ほか）
- 17 ● ※議員報酬及び定数のあり方検討部会
- 19 ● 議会運営委員会、第3回臨時会、議会改革推進協議会
- 24 ● 会派交渉会、令和4年度千歳市・恵庭市・北広島市三市議会親善交流会（北広島市）
- 26 ● 議会運営委員会（議会だより編集委員会）
- 29 ● 厚生消防常任委員会、会派交渉会
- 30 ● 総務文教常任委員会
- 31 ● 石狩東部広域水道事業団議会定例会

## 9月

- 1 ● ※ICT専門部会、北海道市議会議長会道西支部会議（北広島市）
- 2 ● 経済建設常任委員会
- 9 ● ※議会基本条例素案作成部会、※女性・青年部会、議会災害対策会議
- 12 ● 議会運営委員会
- 13 ● 議場コンサート（試行）、第3回定例会招集日（行政報告、議案審議）、決算審査特別委員会、議会改革推進協議会
- 16 ● 常任委員長会議

- 16.20.21 ● 一般質問
- 21 ● 議会運営委員会（付託案件審査・意見案調整）、常任委員長会議
- 27~28 ● 決算審査特別委員会（個別質疑）  
会派交渉会

## 10月

- 3 ● 総務文教常任委員会
  - 4 ● 厚生消防常任委員会
  - 5 ● 経済建設常任委員会、全国市議会議長会基地協議会北海道部会役員会正副会長、幹事、相談役会
  - 6 ● 柏陽・恵央地区まちづくり特別委員会
  - 7 ● 会派交渉会
  - 7.11.12 ● 決算審査特別委員会（代表質疑・採決）
  - 11 ● 会派交渉会
  - 12 ● ※女性・青年部会、会派交渉会
  - 13 ● 議会運営委員会
  - 14 ● 第3回定例会最終日（審査報告・議案審議）
  - 15 ● 恵庭市議会みんなの議会見学ツアー
  - 18 ● 静岡県議会行政視察来恵
  - 19 ● 沖縄県嘉手納町議会行政視察来恵
  - 21 ● ※議員報酬及び定数の在り方検討部会
  - 24 ● 神奈川県綾瀬市議会行政視察来恵、農業団体との意見交換会
  - 25 ● 議会改革推進協議会、商工会議所との意見交換会
  - 26 ● 千葉県印西市議会行政視察来恵、女性団体との意見交換会
  - 27 ● 議会運営委員会、第4回臨時会
  - 29 ● 老人クラブ連合会との意見交換会
  - 31 ● 町内会連合会との意見交換会
- ※は議会改革推進協議会の専門部会

## 令和4年 第4回 定例会日程

月 日	主な議会日程	場 所
11月25日(金)	定例会招集日（議案審議等）	本会議場
11月30日(水) ~12月5日(月)	一般質問	本会議場
12月6日(火)	総務文教常任委員会	委員会室
12月7日(水)	厚生消防常任委員会	委員会室
12月8日(木)	経済建設常任委員会	委員会室
12月9日(金)	特別委員会	委員会室
12月13日(火)	定例会最終日（議案審議等）	本会議場

上記の日程は11月1日現在の予定です。一部変更になることがありますので議会事務局（TEL.33-3131/内線3212）までご確認ください。

## 恵庭市議会議場コンサート（試行）を開催しました

恵庭市議会では、市民の皆様様に議会を身近に感じていただくために、議場コンサート（試行）を開催しています。6月に続き2回目となった今定例会では、保育園等でボランティアの演奏活動を行っている市職員が出演し、ヴァイオリンとピアノによる美しくも優しい調べが議場を包み込みました。



## 編集後記

去る10月14日、第3回定例会議事が終了いたしました。この議会は、令和3年度決算を審査する非常に重要なものでした。

令和3年度当初、コロナの影響などにより非常に厳しい財政状況との見方で、様々な対策を講じて臨んだ一年でしたが、人口増加による市税の伸びや交付税、ふるさと納税などの増収などにより、当初予定されていた事業の全てを執行し、さらに財政調整基金の積み増しができたことを考えると、恵庭はまだまだ可能性を秘めた「のびしろ」のあるまちであると再認識いたしました。

今年度は、全国規模のイベントである「第39回全国都市緑化北海道フェア」を開催することで、本市を全国にアピールでき、今後の恵庭市のさらなる発展に期待するところです。

新型コロナウイルスは、少し落ち着きを見せているこの頃ですが、昨今の厳しい社会状況を直視しながら、安心安全で幸せに暮らせる市民生活を第一に考え、市民に寄り添う市議会にしたいことを強く決意した議会でした。

（長谷 文字）

市議会だより編集委員会